



高齢者の交通死亡事故連続発生!!

① 7月24日(月)午前9時35分頃
えびの市大字原田の県道で、**70歳代男性**の運転する普通乗用車が横断歩道を歩いて渡っていた**80歳代女性**に衝突し、歩行者が亡くなっています。

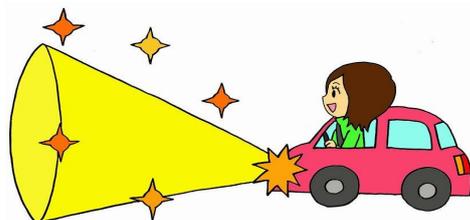
事故現場は、片側1車線の見通しのよい直線道路です。

② 7月26日(水)午前1時45分頃
児湯郡高鍋町大字南高鍋の町道で、20歳代女性の運転する軽乗用車が道路を歩いていた**80歳代女性**に衝突し、歩行者が亡くなっています。

事故現場は、街灯のない暗い交差点です。

運転者は

- 通り慣れた道路でも、緊張感を持ち、進路前方の安全確認をしましょう。
- 夜間の運転は、原則ハイビームで運転し、ライトをこまめにきりかえましょう。



歩行者は

- 夜間の外出は、明るい服装と反射材の着用を実践しましょう。
- 道路を横断する際は「相手方が止まるだろう」と、過信するのではなく、「**車は急に止まれない**」ことを意識して、車の動きには十分注意しましょう。



夏場は、夜間に散歩する方が増えてきます。
また、飲酒の機会が増え、道路上で寝込んでしまうケースが散見されます。

自動車を運転する際は、「道路上に歩行者がいるかも知れない」という意識を持って運転しましょう。



毎月10日は「県民交通安全の日」

地域の交通事故情勢に応じた活動を行う日です。地域や職場、学校、家庭等で交通安全活動に取り組みましょう。